



兵庫支部NEWS H25年 1月号

北九州市立大学同窓会兵庫支部 編集発行人 名越英昭(Tel.078-792-6130)

ホームページ http://www.hi-net.zaq.ne.jp/kono メール hn75kb@ybb.ne.jp

購読料 12回、1,500円(送料込)

購読のお申し込みは郵便振替

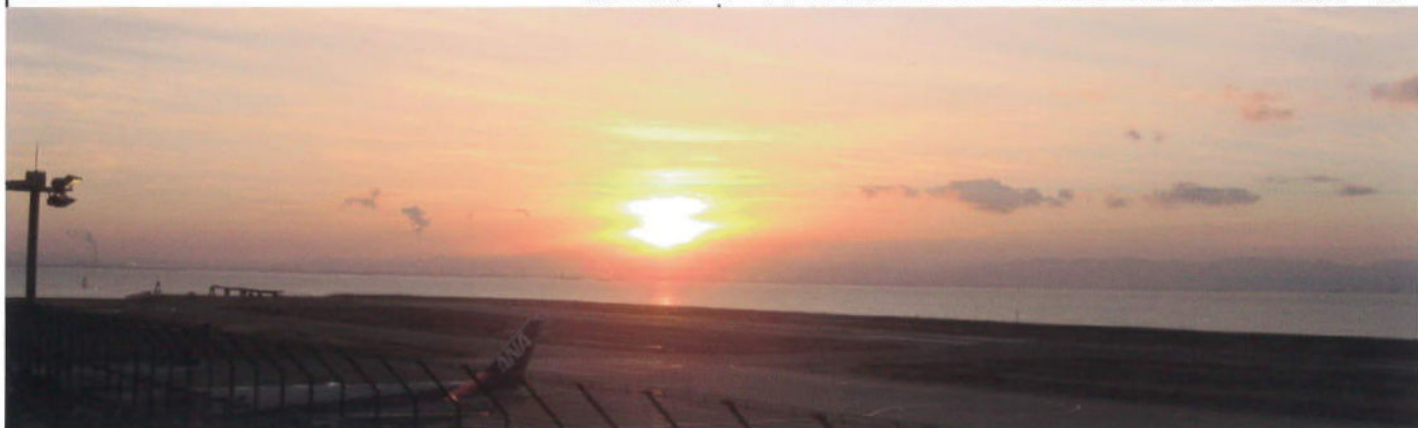
振替口座:00980-2-245822

口座名:北九州市立大学同窓会兵庫支部

謹んで新年のお慶びを申し上げます

皆様のご健康とご多幸を祈り、兵庫支部活動への一層のご支援を宜しくお願い申し上げます

北九州市立大学同窓会兵庫支部 支部長安徳信義・支部役員一同



(平成25年初日の出、神戸空港マリンエアターミナルビル屋上から)

持続可能な皆の同窓会を目指して 紙面作りを読者の皆様方とともに

北九州市立大学同窓会兵庫支部支部長 安徳信義(44商)



兵庫支部NEWSをご愛読の皆様には、新年を迎え謹んでお慶び申し上げます。名越編集長は各種クラブ活動に参加し、精力的な取材を通じて毎号魅力ある記事を編集・発行されています。この1月で第132号となる事に対し感謝申し上げますと同時に、10月の本部総会には兵庫支部から派遣し、生の情報取材して紙面を飾って頂きたいと思っています。本部同窓会館を入ると直ぐ右手の掲示板には関東支部の*The Sansuikai News*と並んで、我が兵庫支部NEWSが張り出されており会館を訪れる学友にとっては兵庫支部が魅力あるものとして読まれている事でしょう。支部会員の購読者を増やす事は支部の活性化にも繋がりますし、更に魅力ある紙面づくりの為に皆様方のご協力が欠かせません。ご投稿を私からもお願いする次第です。なお支部HPにはバックナンバーも載せています。

さて先の総選挙における若者とシニア世代の投票率の差は、民主主義の健全な発展を損ないかねない深刻な問題を投げかけていますし、最近とみに指摘される事に若者の内向き志向と排外主義があります。兵庫支部を顧みた時に同じ傾向が無いとは言いきれません。然しながら母校を取り巻く環境は日に日に目を見張るものがあり、人材の育成に定評のある大学としての名声を得つつあり、世界で活躍できる人材育成を促す文科省は昨年、グローバル人材育成の拠点校として選びました。また地域に貢献する大学としては皆様ご存知の通りの輝かしい成果を上げています。

我が兵庫支部は徐々にではありますが私より若い年代の参加も見られますので、そのなかから役員になって頂き、のろのろと地面を這いつくばって進む蛇の

「改」に磨きをかける年に・・・

北九州市立大学同窓会会長 田村允雄(43商)



年の瀬の総選挙で日本の政権構造ががらりと入れ替わり、「余震」で世の中が激動する中で新しい年が明けましたが、兵庫支部会員の皆様には、先ずは穏やかな巳年の新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。国内外の政治や経済情勢が不安定で流動的な中であって、私たちの北九州市立大学同窓会はしっかりした目標を掲げ、安定かつ着実な歩みを重ねている事を誇りにしたいと思います。昨年の同窓会活動の成果などは北友会会報(106号/107号)で詳しく紹介しているので割愛しますが、これらを貫くものは「改革」の志ではなかったでしょうか。

今年もこの気持ちを堅持して本部と支部のつながりが一層強く、太くなるようにと、初詣の神社で祈願しました。引いた御神籤(おみくじ)は「吉」で、ご託宣には「物事をやり直すのによい運勢。初めのうちは少し苦勞するが、次第に人からの援助が得られやすくなって成功する」とあり、誠に縁起の良い正月でした。

「改」が付く語句には、改革、改善、改良、改新、改造、改選、改修・・・など、枚挙に切りがない程ですが、要は「古いものを新しいものにする」ことです。これらに取り組んでいる三つの会長諮問機関には、兵庫支部の安徳信義支部長ら多くの支部長が委員として加わり、論議が熱気を帯び始めています。今年の同窓会は、前述のご託宣に沿って「改」に磨きをかける年になる予感がします。(了)

ごとく、知恵を出し合い竜頭蛇尾とはならない様に、地道な努力を重ねていきたいと思っています。長々と蛇を描いて足を添えることになりましたが、ご挨拶に替えたいと思います。

北方・ひびきの「キャンパス交流day」始める

北九州市立大学学長 近藤倫明



(近藤学長)

北九州市立大学同窓会兵庫支部の皆さん、明けましておめでとうございます。平成25年の年頭にあたりご挨拶と大学の近況を報告します。昨年9月、本学提案の教育プログラムが文部科学省の補助事業「グローバル人材育成推進事業」と「大学間連携協同教育推進事業」（ともに5年間の継続事業）に採択されました。グローバル人材育成は、本学が開学以来継承する教育の中心の一つですが、昨年4月にスタートした副専攻プログラム「Global Education Program」を基礎としています。語学力だけでなく、海外への留学等を義務付け世界で生き抜く、時代をリードする人材の育成です。

大学間連携事業は、本学の地域創生学群、地域共生教育センターの実績を基礎に、北九州市内にある10大学が協働して、小倉魚町に「まちなかESDセンター」を開設し、『持続可能な未来づくりを学ぶ』教育プログラムです。行政、経済界、教育界が協力し、明日の社会創りに必要な人材育成のために、市内をキャンパスに大学の枠を超えて学びあうものです。今年はこの2つの事業が本格的に推進されます。

また、新年度から新しいカリキュラムがスタートします。その中で念願だった、北方とひびきのの学生が週に1度北方キャンパスに一同に会して、一緒に学ぶ「キャンパス交流day」が始まります。

北九州市立大学は、地域に愛され、同窓の皆さんに愛され、教職員学生に愛されるよう、これからも着実な歩みを続けます。新たな年も母校に対する変わらぬご支援を頂きますようよろしくお願いいたします。

今年も健康増進・ボケ防止の為歩きましょう

兵庫支部「歩こう会」会長 二宮慶治郎(38米英)



(二宮会長)

兵庫支部会員の皆様、明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお申し込み申し上げます。

今年も健康増進、ボケ防止の為、毎月第2日曜日の歩こう会で歩きませんか？

歩こう会にまだご参加頂けていない方にご参考にして頂く為、これまでの歩こう会についてご紹介させていただきます。

現顧問の藤田博保氏(35商)の提唱により結成された「歩こう会」は、平成13年3月に第1回を実施、新神戸駅からまだ雪が残っている道を摩耶山頂まで登った記念すべき写真をご覧ください。



凡その年間スケジュールは、元旦に初日(第1回は雪道)の出・初詣、2月雪の金剛山、4月観桜会、6月酒蔵巡り、7月バーベキュー、11月紅葉狩りとなっている。

趣向を変えてバスツアーの時もあり、世界遺産指定直後の熊野古道ウォーク、夏の高野山参り、四国香川へうどんツアーなども実施しました。

最近では東方面にも良く出かけている。生駒山、

若者よ！世間の縮図、同窓会へ来たれ

兵庫支部幹事長 山田紘昭(44商)



(山田幹事長)

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお申し込みします。

昨年末の総選挙では自民党が圧勝しました。安倍総理大臣は「危機突破内閣」と称していますが、内政、外交等難題が山積し、デフレ、財政危機、少子高齢化はどんどん深刻になっています。世界での存在感が益々薄くなって

いる日本、先の見えない日本を安心、安定のある日本に戻すことが出来るのでしょうか。安倍総理には、是非とも苦い経験を生かして活力のある日本にしてもらいたいと思っています。

さて我が兵庫支部では、去年はスマレ会の発足もあり、総会、忘年会にも女性の参加が増えてきたことは嬉しい事でした。今年もスマレ会の活発な活動で、女性の輪が広がる事を期待していますし、その事が起爆剤となって男性会員(特に若い人)の参加が拡げれば良いかなと思っています。総会やスマレ会以外にも兵庫支部には三金ゴルフ、歩こう会、囲碁の会等、他支部が目にする様な活動がなされています。このような会に「同窓生が寄り集う」ことが同窓会の原点であることを全会員が再認識する事が大切だと思います。

少子高齢化が進み、若い人は価値観の多様化で、高齢者ばかりの同窓会へは寄り付きにくいと思われるかも知れませんが、しかし何処へ行こうと世の中は高齢者ばかり、いやでも高齢者との付き合いがあるわけですから、それならなんの利害関係もない先輩方とのお付き合いを今から始めては如何でしょうか、歳をとっても同窓生の絆は心強いものがあります。多世代が集う同窓会、兵庫支部には是非来たれ！

楽しい囲碁の会にしましょう

兵庫支部「囲碁の会」会長 平間正昭(37商)



(平間会長)

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお申し込み申し上げます。

囲碁の会は毎月第3金曜日の午後3時から6時まで、三金会会場と同じ本館牡丹園3Fで開いています。

囲碁は別名「手談」とか「幽玄」「烏鷺」「忘憂」などと言われてい

ます。会話が無くても相手の性格がよくわかり、奥の深い楽しいゲームです。初心者の方、これから囲碁を始めたい方も気軽に顔を出して頂きたいと思えます。どうすれば楽しい囲碁の会になるのか思案中です。良いアイデアがあれば教えて下さい。現在のメンバーは7名で、6ヶ月毎のリーグ戦で楽しんでいます。

同窓の方々のご健勝とご多幸を祈ります。

京都一周トレイル東山コース後半、若山(太閤の道)、高山寺・高雄、小塩山・大原野、ポンポン山(高槻市)、愛宕山、高代寺山などで、篠山市、陶の郷では陶芸を楽しんだ。

今迄ご参加頂けなかった方々も、今年是非「歩こう会」に挑戦してみてください。

兵庫支部役員会開催予定

- 開催日時：平成25年1月14日(月・祝)
13:30~16:00
- 開催場所：兵庫勤労市民センター 第7会議室
- 議題
 - 同窓会費徴収・使途について
 - 同窓会費の全国支部の完納状況、使途について説明
 - 兵庫支部の同窓会費徴収率を上げる為に
 - 平成25年度第27回支部総会について
 - 日時・場所
 - 出し物(講演、アトラクション)
 - 総会、懇親会の進め方について
 - その他(支部運営協力金等)
 - スマレ会の開催について
 - 日時・場所
 - 平成25年度同好会活動計画
 - 今後の同好会活動予定について
三金ゴルフ、歩こう会、囲碁の会、将棋クラブ
 - その他
 - 会計状況

<資料>

- ・ 昨年の総会パンフ
- ・ 支部完納者・未納者数一覧、年令別完納者一覧
- ・ 要請文サンプル

兵庫支部月例会12月例会

12月21日(金) 定例会場の「本館牡丹園」にて開催され、以下の通り囲碁の会は5人、三金会は5人の出席であった。(敬称略・順不同)

- 「囲碁の会」大岡8段、平間3段、山本2段、名越2級、安徳4級、計5人
- 「三金会」二宮慶治郎(38米英) 山本信司(37米英) 名越英昭(37米英) 安徳信義(44商) 平間正昭(37商) 計5人



(二宮、山本、名越、安徳、平間)

東海道五十三次街道巡り

第1回、三条大橋~山科 約6.5km

かねてから挑戦してみたいと思っていた東海道53次ウォークが、神戸新聞旅行社から神戸発の企画で発表され参加することにした。

第1回は10月13日(土)に実施されたのだが、都合悪く参加できなかったが、第2回目(12月実施)から参加した。第1回目のコースマップを特別に頂いて、1月8日(火)単独でマップ頼りで穴埋めしてきた。

これから暫くは毎月1回日帰りで行われ、遠くなるにつれ、1泊2日、2泊3日となる予定で、全28回、約2年半で東京日本橋まで歩く予定である。

第1回は初回ということだろうかからか、比較的短い距離である。お正月のお餅とお酒で体重が増えつつあり、懸案の穴埋めウォーキングをと、阪急河原町駅から東海道五十三次の終点(起点)である三条大橋へとやってきた。



(弥次喜多立像の前で)

三条大橋の手前ではあの池田屋騒動の場所発見。大橋西詰南側に弥次喜多の立像があり、そこで出発の記念写真を撮る。その前でたむろしていた青年にシャッターを依頼する。大橋の東詰には、江戸時代に群馬県から上洛する度京都への出入り口である大橋で



(三条大橋)

御所(皇居)に向かって拝礼していた尊王思想家高山彦九郎の皇居望拝の像(写真右)がある。大橋を渡りそのまま東へ直進し白川橋を渡った所に坂本龍馬・お龍結婚式の跡を示す石碑がある。更に東へと進み コースマップ 通りに粟田神社に参拝。ここは粟田焼発祥の地だという。三条通りを東へ東へと進むと、蹴上(けあげ)の三叉路を右折し、暫く南下して、広い三条通り(府道143号線)から分かれ細い旧東海道、かつての国道1号線に入る。こんな細い道を昔は車が往復していたのだろうか?と歩いていたら、地元の人が元々広い道だったが住宅が立て込み狭くなったのだと。



再度広い府道に戻り、また旧東海道に入る。三条街道と呼ばれる通りで、山科駅前を通り滋賀県境辺り迄続いている。出発後約2時間で山科駅前に到着。昼食後第2回目の道を天津まで再度歩いたが次回報告。

「三金会」「囲碁の会」会場ご案内 本館牡丹園

神戸市中央区元町通1丁目11-20
電話 078-332-4588 FAX 078-392-3020

JR元町駅東口海側下車、南へ(大丸方面へ)徒歩1

「三金会」
毎月第三金曜日 午後6時~
会費:3,500円(男性)
2,000円(女性)

「囲碁の会」
毎月第三金曜日 午後3時~
参加費:無料、ドリンク/500円



The Alumni Association Hyogo Branch of The University of Kitakyushu



Alumnus are most welcome to



Shanti means Peace

INDIAN RESTAURANT SHANTI

JR-ASHIYA 5FL 0797-35-4807

Please access www.ethnic.co.jp

歩こう会12月例会

高代寺山登山

川寄 豊(55経営)

毎月送って頂いている兵庫支部NEWSの歩こう会の紙面を見ながら、一度は参加させて頂きたいと思っておりましたが、12月1日の忘年会に出席させて頂いた時に、案内文書を見せて頂き、ちょうど休日であった為申し込みました。その後、今回の参加について、開催数日前に二宮会長よりご配慮を頂き、わざわざご連絡を受け、気持ち良く参加させて頂きました。

歩こう会当日の12月9日(日)朝の天気予報では、冷え込み雪が降るとか、雨具の準備をした方が良かったと準備に万全を期し参加しました。

今回の高代寺山は、妙見山の西に横たわり、山名は「高野山に代わる山」として中世に栄えた。高代寺は真言宗御室派の千年以上続く歴史深い由緒正しいお寺で、その歴史は、810年頃真言宗の始祖空海が宝基山(現高代寺山)に登った際に、こんこんと湧く神泉を見つけ薬師如来像を祀った事に始まった。

その神泉により母の目の病が治った事から、その地に源満仲が天徳4年(960年)父経基公の霊廟として薬師如来像を本尊に源氏・七種の宝物を寄進して創建したのが七宝山高代寺薬師院であると言われてい

ます。
当日、集合時間の20分程前に能勢電鉄妙見口駅に着き、どなたか来ておられるかなと辺りを見渡していると、茶店ののれん越しに二宮さんから声をかけられ、コーヒーを飲んでい



(茶店を出て出発)

ると名越さん、安徳さんが来られ、10時頃出発した。
緩やかな坂道を登り直進すれば、六地藏が右手に見える。台形の石に六地藏が刻み込まれたもので良く見ると各地蔵の持物がそれぞれ異なり面白い。やがて紅葉の絨毯の坂道を進んで行くと、後方から猟銃を持った地元の猟友会の方が追いついて来られ同行する。30分



(台形の石に六地藏)



(猟友会の方と歓談)

程度登った青い竹林の中を背にして、紅葉で敷きつめたベンチで休憩を取り、猟友会の方と歓談。猟銃は、通常80mの射程距離だが下り斜面だと300mになり、非常に危険な為慎重に扱われているとの事。また

ハイキングなどする時は、この時期、白い服装が安全ともアドバイスされる。
そこから鬱蒼とした竹林を抜けると車道が見え、そこに前述の神泉がある。弘法大師が「閼伽井神泉」と名付けた。閼伽とは、仏に供える水またその器を意味する。年中枯れないでこんこんと流れるというこの水で手を清め高代寺境内に入る。 ↗



(閼伽井神泉)

安徳さんと名越さんは鐘楼に上り元気に鐘を突いてご寄進されていた。階段を上がり素朴な高代寺本堂に参拝。



(素朴な高代寺本堂)

その後、先程の閼伽井神泉に戻り、一路山頂へ向かうが、途中霊園があり、お参りされている方もおられた。その霊園を通り過ぎ、



山頂への案内板にはクランク表示があり(写真左)それに従って進んだが突然行き止まりになった。二宮さんは鬱蒼とした茂みを前進あるのみと

ばかり一人で進まれる。一方、安徳さんと名越さんは一旦引き返される。私はどちらに行けば良いのか分らず立ち止まる。そうすると一旦戻った地点から細い道にパイプで補強した階段があり、小さな標識「高代寺山山頂」があった。そこからすぐの所に山頂があり、二等三角点488.7mを確認。(写真右)二宮さんも先程の所から茂みを掻き分けて到着され無事合流。



その後、引き返し、先ほどの霊園の管理事務所から椅子をお借りし、霊園内の日当たりの良い場所で、12時過ぎに昼食休憩となった。



(昼食中の二宮、安徳、川寄)

先輩方の皆さん、ビールおつまみ、焼酎、酒などご準備頂き乾杯を楽しませて頂きました。

そこへ自治会の会合で遅れて、一人で登山された平間さんが加わり、再度、乾杯！ 昼食後、再び高代寺へ戻り、本堂前を通り、竹林の間を通り過ぎ、吉川(よしかわ)城址365m



(吉川城址にて平間、川寄、安徳、名越)

で記念撮影。
(吉川城は、1492年に吉川豊前守長仲によって築かれ、1573年山下城の塩川長満に攻められ落城した。)

後は、下り道のみ。安徳さんのスピードはプロ並みで、まだまだ



(吉川八幡神社に参拝)

若きトップ！ 一方の私は、足を踏みしめながらマイペースで踏ん張りながらも時々滑りながらも、何とか下山する。

途中で、吉川八幡神社があり、参拝する。標高差が290m、皆さんにとっては、軽いハイクでしょうが普段体をあまり動かしていない私にとっては、多少身のはる登山でした。下山後、妙見口駅前、無事下山を祝して茶店で乾杯！



(妙見口駅と茶店)

この度は、ご一緒させて頂いたいただき、皆さんどうもありがとうございました。